資料2

第４回委員会からの主な修正事項について

No	頁	箇所	指摘内容	対応方針	指摘の委員
1	11	土地区画整理事業の施行図	図面上で事業年度がわかるようにしてほしい。	事業年度を追加しました。	島田委員
2	12	地区計画の図面追加	長久手市は、土地区画整理事業の実施に合わせ、地区計画を定めてきたことが特徴的であることから、地区計画の策定箇所のわかる図面を追加したほうがよい。	図面を追加しました。	瀬口委員
3	13	市街化調整区域の開発許可の分布図	個人が特定できるため、掲載の取りやめを検討したほうがよい。	掲載を取りやめました。	山田委員
4	20	用途地域別の土地利用特性	-	市全体の状況が分かるように、用途地域図を追加しました。	事務局
5	25	現況からの課題	市街化調整区域においても歩いて暮らせる生活環境づくりは無理がある。公共交通等による施策についてもう少し書き込んだ方がよい。	文面を追加しました。	島田委員
6	33	観光・交流施設	ジブリパークについての記載がもう少しあったほうがよい。	観光・交流施設の項に追記しました。	田中正史委員
7	35	産業構造からみた長久手市の特性と課題	ジブリパークについての記載がもう少しあったほうがよい。	文面を追加しました。	田中正史委員
8	40	リニモの駅別乗降客数	合計の値が、もう少しわかるように表記してほしい	図示の方法を変更しました。 H30のデータを追加しました。	瀬口委員
9	49	河川浸水想定区域図	時間雨量等の前提となるデータを示した方がよい。	文面を追加しました。	瀬口委員 武田委員
10	51	建築物の建築年代別分布図　ほか	個人が特定できるため、掲載の取りやめを検討したほうがよい。	掲載を取りやめました。	山田委員
11	52	空き家の状況	空家率を示す場合、賃貸用等の住宅の空家も含めるのではないか。	記載方法を変更しました。	瀬口委員、 島田委員
12	54	財政力指数と生産額、住民所得の関係の都市比較	この図表により分析したい事項がわからない。	図表の差替えを行いました。	島田委員
13	61	基本的な考え方 歩いて暮らせるまちづくり	本計画内にコンパクトなまちづくりを進めるという表現が少ない。	歩いて暮らせるまちづくりの項目に（コンパクト+ネットワーク）の表現を追加	島田委員、 大見委員
14	63	自然交流拠点	平成こども塾のプログラムは、子どもたち向けだけではないと考えられるので、「子どもたちの」という表現は不要	「子どものたちの」を削除	島田委員
15	64	自然軸	自然軸には、香流川に加え、丘陵地の連続性についても追加すべき	丘陵地の記載を追加	瀬口委員
16	67	将来都市構造図	自然軸には、香流川に加え、丘陵地の連続性についても追加すべき	丘陵地の記載を追加	瀬口委員
17	72	公共交通の方針	-	構成及び文面を見直しました。	事務局
18	75	4-1　安心して快適に移動できる道路の整備	-	構成及び文面を見直しました。	事務局
19	76	保育、学校教育の将来ニーズを踏まえた施設整備	-	子ども子育て支援事業計画の記載に合わせ、追記しました。	事務局
20	80	景観に配慮したまちづくりの推進	-	景観計画の記載に合わせ、追記しました。	事務局
21	82	都市運営の方針	-	ワークショップの開催結果を元とした文面を追加しました。 方針ごとの文章の構成を見直しました。	事務局
22	87ほか	地域別構想	地域別構想のまちづくり方針図に記載されている施策について、地域ごとに多寡があり、不公平感を感じられる懸念がある。	構成及び文面を見直しました。	大見委員
23	99	第4章　計画の実現に向けて	-	第４章を追加しました。	事務局
24	102	ワークショップの開催結果について	コラムとして追記することを検討してはどうか。	コラムとして掲載しました。	瀬口委員
25	106	用語解説	-	用語解説を追加しました。	事務局